

フレッツ光のままじゃもったいない!

# エディオン光

現在、フレッツ光ご利用中ならエディオン光へのりかえをおすすめします!

## エディオン光とは?

NTT西日本・東日本とエディオンが  
コラボレーションして生まれた「光回線サービス」です。

今までは…



フレッツ光 携帯電話

ネットと携帯電話はそれぞれ  
別々の通信費でした

これからは



エディオン光 携帯電話

ネットと携帯電話はセットで  
通信費がおトクになるんです!

\*全ての方がおトクになることを保証するものではありません。  
エディオン光と携帯電話の月額料金のお支払いは別々となります。  
詳しくは店頭係員までお尋ねください。

さらに… エディオンオリジナル

**au** のスマホをご利用なら  
エディオン光 × **au** セット割  
エディオン光の月額料金から  
**1,200円/月 割引**  
または  
**500円/月 割引!**

\*一部店舗とエディオンファミリーショップでは実施しておりません。  
現在ご利用中の月額料金を必ずご確認の上、お申込みをお願い致します。  
割引適用には指定の条件がございます。詳しくは店頭係員までお尋ねください。

## エディオンならおトクで安心! 3つのポイント!

ポイント 1

通信速度・品質は  
フレッツ光と同じだから



**安心!**

ポイント 2

セット料金、  
割引キャンペーンで



**おトク!**

\*全ての方がおトクになることを保証するものではありません。  
詳しくは店頭係員までお尋ねください。

ポイント 3

NTTの回線を使用しているので  
現在フレッツ光ネクストを  
ご利用中の方は



**工事不要!**

\*工事が必要な場合もございます。詳しくは店頭係員までお尋ねください。

詳しくは、店頭係員までお尋ねください。

# EDION REPORT

第14期 報告書 平成26年4月1日～平成27年3月31日



株式会社 エディオン (証券コード:2730)

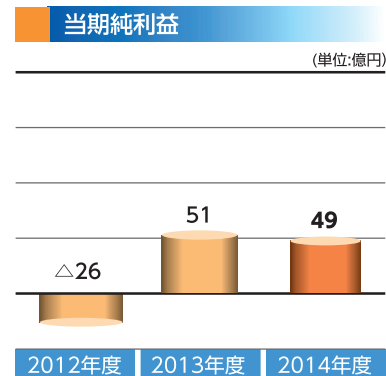
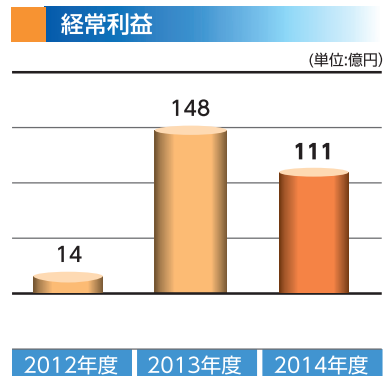
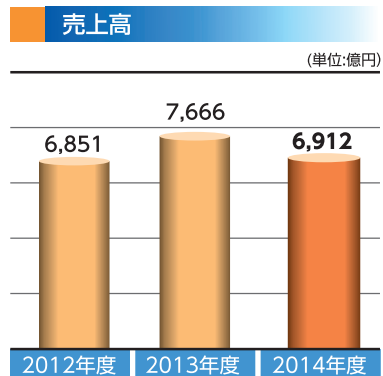
2014年度の  
ポイント

2014年度は  
消費税率引き上げの反動から  
減収減益となりました。

2015年度は  
今後の基盤作りに  
取り組んでまいります。

代表取締役会長兼社長

久保 允彦



Q 2014年度の  
業績について  
お聞かせください。

A 2014年度は、4月に消費税率が引き上げられたことに伴い、3月までの駆け込み需要の反動から、消費が冷え込んでスタートいたしました。また、夏場については、とくに当社の店舗の大半が立地する西日本において、記録的な天候不順となり、エアコンや冷蔵庫などの売上が大きく減少いたしました。売上減少に対して、経費の削減にも積極的に取り組んでまいりましたが、売上の大幅な減少をカバーするまでにいたらず、結果として、売上高は6,912億円(前期比9.8%減)、経常利益は111億円(前期比25.3%減)、当期純利益は49億円(前期比4.3%減)となり、残念ながら減収減益となりました。

Q 出店戦略  
について  
お聞かせください。

A 現在、東日本大震災後の復興や景気回復に伴う旺盛な建築需要により、建設資材等が高騰しており、店舗の建設コストが4年前と比較すると3~4割上昇しております。そのため、当社では単独店での出店を抑制しており、出店投資の少ないショッピングモール等のテナント中心の出店を行っております。また今後の成長を見据えて、未出店エリアの多い東日本へ出店すべく、具体的な検討を行ってまいります。

Q 2015年度の  
見通しについて  
お聞かせください。

A 消費税率引き上げによる低迷もようやく脱しつつあり、個人消費は上向きとなってきました。当社においても4月以降、省エネエアコンや省エネ冷蔵庫など高付加価値の家電を中心に売上が伸長してきております。注力しているリフォームについては、中期目標として売上1,000億円を掲げており、接客体制、工事体制など、すべてを刷新してまいります。またネットショッピングへの対応についても、非常に重要になってきていることから、店舗とインターネットの連携を強化してまいりたいと考えています。今期は着実に計画を達成するとともに、今後の基盤を作る年と位置づけております。



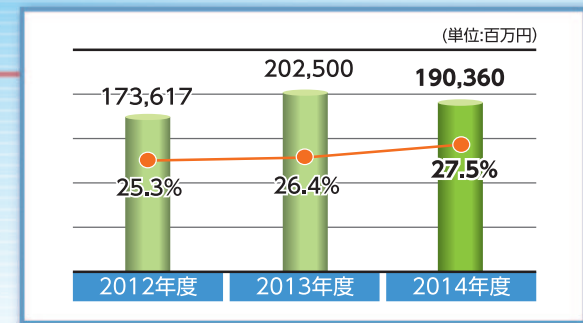
連結損益計算書のポイント

	2013年度	売上比	2014年度	売上比
売上高	766,699	100.0%	691,216	100.0%
売上総利益	202,500	26.4%	190,360	27.5%
販売費及び一般管理費	188,780	24.6%	179,614	26.0%
営業利益	13,720	1.8%	10,745	1.6%
経常利益	14,883	1.9%	11,118	1.6%
当期純利益	5,149	0.7%	4,929	0.7%

売上総利益

ポイント

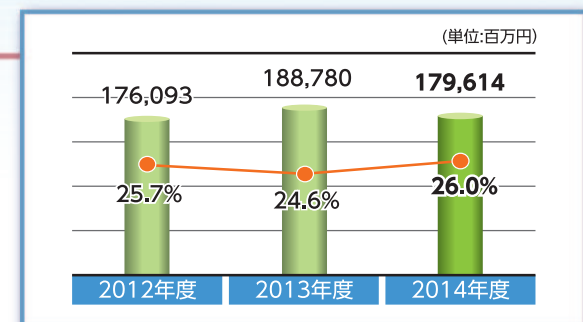
売上総利益率は、27.5%となり、前年同期から1.1%改善いたしました。これは、4K対応テレビや省エネ家電など高付加価値の商品が好調であったことなどによるものです。売上総利益額では、売上が減少したことにより、前年同期から121億円減少し、1,903億円となりました。



販売費及び一般管理費

ポイント

販売費及び一般管理費は、前年同期から91億円減少し、1,796億円となりました。これは、売上減少にともなう販売費などの減少があったほか、経費の抑制に努めたことによるものです。

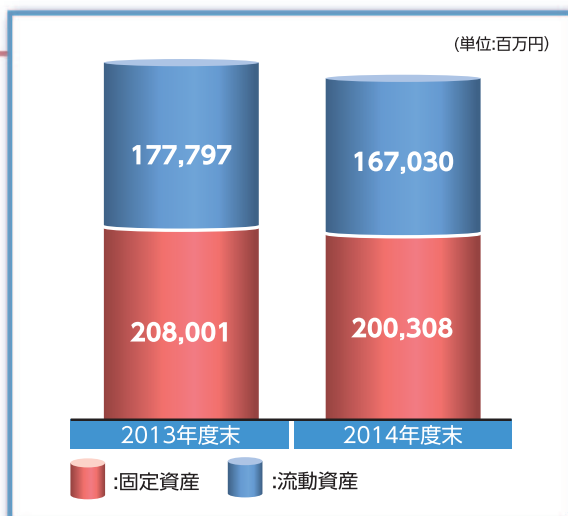


連結貸借対照表のポイント

資産の部

ポイント

総資産は、2013年度末と比較し184億61百万円減少し、3,673億38百万円となりました。これは商品及び製品が増加したものの、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少等による流動資産の減少が107億67百万円あったこと、建物及び構築物や土地等の有形固定資産の売却や繰延税金資産の取り崩し等による固定資産の減少が76億93百万円あったことによるものです。

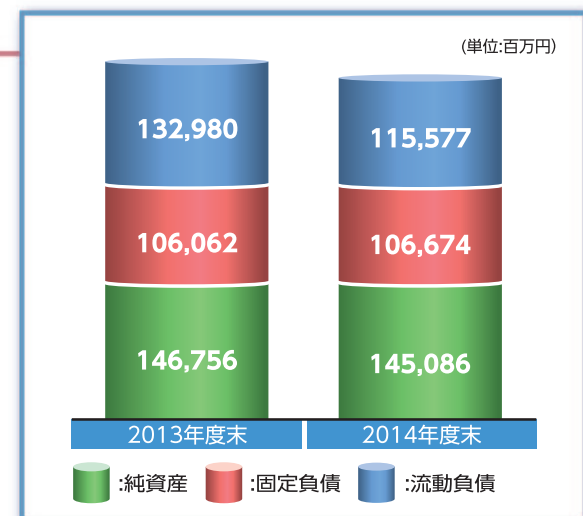


負債・純資産の部

ポイント

負債は、2013年度末と比較し167億90百万円減少し、2,222億52百万円となりました。これは短期借入金的大幅な純増加があったものの、支払手形及び買掛金や、未出荷残高の減少により流動負債のその他(前受金)が減少したこと等から、結果として流動負債の減少が174億2百万円あったこと、長期借入金の返済があったものの、転換社債型新株予約権付社債の発行等により固定負債の増加が6億12百万円あったことによるものです。

純資産は、2013年度末と比較し16億70百万円減少し、1,450億86百万円となりました。これは当期純利益が49億29百万円あったこと、自己株式の取得が49億99百万円、配当金の支払が24億20百万円あったことによるものです。





2014年度は「松山本店(愛媛県)」「ららぽーと和泉店(大阪府)」「フィルタウン浜松小豆餅店(静岡県)」など家電直営店8店舗を新設し、「イオンタウン湖南店(滋賀県)」など3店舗を移転しました。一方で家電直営店4店舗を閉鎖しました。非家電店舗は携帯電話専門店2店舗を新設し、ホームセンター6店舗を株式会社カーマへ譲渡したことなどにより、9店舗を閉鎖しました。フランチャイズ店舗は17店舗を新設し、14店舗を閉鎖したため3店舗の増加となりました。2014年度末の店舗数は直営店432店舗とフランチャイズ店舗780店舗を含めて1,212店舗となりました。

店舗数

新規出店店舗数

27店舗

直営店舗数.....10店舗  
FC(フランチャイズ)店舗数...17店舗

総店舗数

1,212店舗

直営店舗数.....432店舗  
FC(フランチャイズ)店舗数...780店舗

※2015年3月31日現在

出店店舗(家電直営店) (2014年4月~2015年3月)

出店月	区分	店名	所在地	売場面積(m <sup>2</sup> )
6月	新規	ベルシティ裾野店	静岡県 裾野市	1,460
6月	新規	イオンモール名古屋茶屋店	愛知県 名古屋市	2,065
8月	新規	100満ポルト黒部店	富山県 黒部市	2,151
9月	移転	福山本店	広島県 福山市	5,656
10月	新規	ららぽーと和泉店	大阪府 和泉市	1,568
11月	新規	フィルタウン浜松小豆餅店	静岡県 浜松市	2,501
12月	新規	松山本店	愛媛県 松山市	6,594
12月	移転	イオンタウン湖南店	滋賀県 湖南市	1,619
2月	移転	ゆめタウン三豊店	香川県 三豊市	1,066
3月	新規	熱海店	静岡県 熱海市	1,162
3月	新規	アピタ瀬戸店	愛知県 瀬戸市	1,696

店舗ピックアップ (東京都千代田区) エディオンAKIBA



所在地:  
東京都千代田区  
外神田1-2-9  
電話番号:  
03-3257-1100  
売場面積:  
約1157m<sup>2</sup>  
(約350坪)



秋葉原の駅近くに位置するAKIBAではインバウンド消費の影響が大きく、訪日外国人で店内が賑わい、年間売上が前年を上回りました。インバウンド消費とは、訪日外国人の日本での消費をさし、2014年の1~12月の累計では約1,300万人以上の外国人が日本を訪れたと報道されています。インバウンド需要は、円安や2014年10月に実施された免税対象商品の拡大効果で今後も伸長が期待されています。免税店であるAKIBAではインバウンド需要に対応するため、2階売場には時計コーナー、1階売場にデジタルカメラや炊飯器、理美容商品、タンブラー等の訪日外国人に人気の商品を品揃えしています。また、日本語だけでなく中国語の価格表記や商品POPも掲示し、中国語や英語の堪能なスタッフが常駐して訪日外国人のお客様にも快適なお買物をしていただけるように努めています。

AKIBA店長から一言!!

お客様のニーズの変化に対応できるように、より良い店作りを!

秋葉原の街は常に変化をしており、今では世界各国からお越しいただいた方で溢れております。日本のお客様にはもちろん、海外からお越しいただいたお客様にも『この店で買ってよかった、また来たいね』と思っていただけるよう従業員全員がおもてなしの心で接客に努めております。

結城店長



イオンモール名古屋茶屋店 (愛知県)



フィルタウン浜松小豆餅店 (静岡県)



ららぽーと和泉店(大阪府)



イオンタウン湖南店(滋賀県)



松山本店(愛媛県)



## TOPICS-1

2015年1月25日に大阪市で開催されました「第34回大阪国際女子マラソン大会」にナショナルチームの一員でもある女子陸上競技部の渡邊裕子選手が出場し、4位(日本人選手としては2位)に入賞しました。また、2014年9月に静岡県で開催されました「第11回つま恋カップアーチェリー大会」ではアーチェリー部の小林史弥選手が男子の部で個人優勝しました。同年11月の「世界選手権大会リカーブ部門第一次選考会兼2015年ナショナルチーム選考会」でナショナルチームの一員でもある菊地栄樹選手が、日本新記録をマークし男子個人優勝しました。各選手の今後の活躍に期待が高まります。

### 渡邊裕子選手が 大阪国際女子マラソン大会で入賞しました



渡邊裕子選手



小林史弥選手



菊地栄樹選手

## TOPICS-2

2015年2月27日に広島市のひろぎんウツミ屋証券本社にて個人投資家向け説明会を開催しました。当日は106名の個人投資家の皆様にご出席いただき、当社代表取締役会長兼社長の久保允誉より「エディオンの概要」「エディオンの取り組み」「株主優待と株価推移」「業績推移」についてご説明させていただきました。質疑応答の時間ではご質問やご要望をいただくことができました。今後もより多くの個人投資家様のご意見をお伺いできる機会を設けてまいります。

### 広島市で個人投資家向け説明会を開催しました



#### 会社概況 (2015年3月31日現在)

会社名	株式会社エディオン
事業内容	家庭電化製品等の販売
設立日	2002年3月29日
資本金	119億40百万円
本店所在地	広島市中区紙屋町二丁目1番18号
本社事務所	大阪市北区堂島一丁目5番17号
上場取引所	東京、名古屋証券取引所 各市場第一部
正社員数	7,431名(単体)、8,788名(連結)

#### 株主メモ

決算日	毎年3月31日
株主名簿管理人/ 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL:0120-094-777 (通話料無料)
ホームページ	<a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>

#### 株式の状況 (2015年3月31日現在)

- 発行可能株式総数: 300,000,000 株
- 発行済株式総数: 112,005,636 株
- 株主数: 37,842 名

#### 取締役・監査役 (2015年6月26日現在)

##### ■取締役

代表取締役会長兼社長	久保 允誉	
代表取締役副会長	岡嶋 昇一	(株)サンキュー代表取締役会長 株エディオンコミュニケーションズ 代表取締役社長
専務取締役	加藤 徳寿	営業本部長
専務取締役	船守 精一	物流サービス本部長
専務取締役	山崎 徳雄	経営企画本部長
専務取締役	梅原 正幸	管理本部長
取締役	道法 一雅	フランチャイズ本部長
取締役	池畑 裕次	営業本部営業統括部長
取締役	加藤 孝宏	営業本部商品統括部長
取締役	三嶋 恒夫	ELS本部長
取締役	小谷野 薫	経営企画本部副本部長
社外取締役	石橋 省三	
社外取締役	高木 施文	

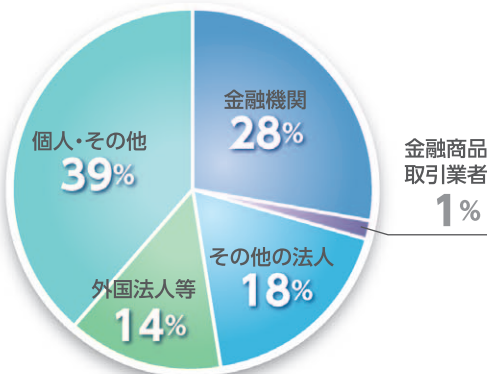
##### ■監査役

常勤監査役	藤川 誠
社外監査役	異相 武憲
社外監査役	沖中 隆志
社外監査役	竹原 相光





株主構成比 (%)



主要株主情報

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社LIXILグループ	8,961	8.58
エディオングループ社員持株会	8,506	8.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,779	4.57
株式会社ダイイチ	4,449	4.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,473	3.32
久保 允誉	2,018	1.93
第一生命保険株式会社	1,811	1.73
エディオングループ取引先持株会	1,769	1.69
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,692	1.62
住友生命保険相互会社	1,624	1.55

※持株比率は、自己株式を除いて算出しております。

株主優待



当社では多くの皆さまに株主となっていただきたく、「株主様ご優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける優待券を贈呈しております。

お買い上げ金額2,000円 (税込) 毎に1枚 (500円) のご優待券がご利用いただけます。1回のお買い物でのご利用は最大100枚までとさせていただきます。

株主様ご優待券の有効期限、ご利用可能店舗等

**対象者** 毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、1単元(100株)以上ご所有の株主様

**有効期限** 7月1日～翌年6月30日(1年間)

**ご利用可能店舗** エディオングループ全店舗

「エディオン」「100満ポルト」(フランチャイズ店舗を含む) およびインターネットショッピングサイト「エディオンネットショップ (<http://www.edion.com>)」でのご購入にご利用いただけます。

ご所有株数	配布枚数	ご優待額
100～ 499株	500円券 6枚	3,000円分
500～ 999株	500円券 20枚	10,000円分
1,000～1,999株	500円券 30枚	15,000円分
2,000～4,999株	500円券 40枚	20,000円分
5,000～9,999株	500円券 50枚	25,000円分
10,000株以上	500円券 100枚	50,000円分